

これが多くと飾りに ついたたくさんの鈴が



と美しく鳴り響くよ♪ これが名前の由来だよ!

【国 記録作成等の措置を

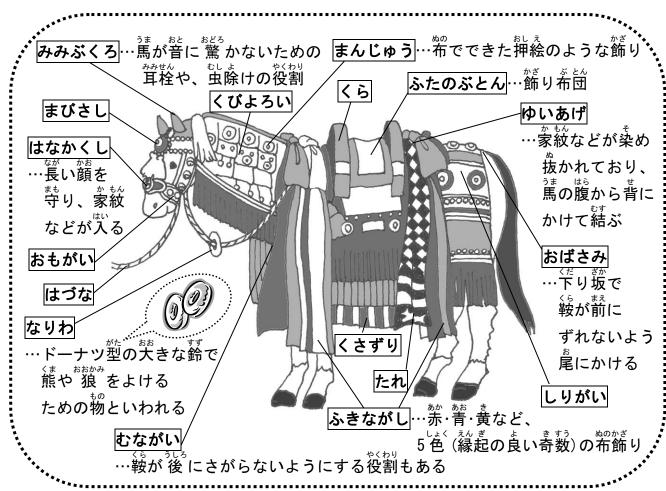
まりいみんぞくぶんか ざい 講ずべき無形民俗文化財】 かんきょうしょう のこ 「環境 省「残したい日本の音風景 百選」】

チャグチャグ馬コはもともと旧暦5月5日に蒼前神社へ農家の人々が馬を引いてお参りするお祭です。この日はいつも農作業で働いてくれる馬を休ませる日でした。人々は馬にきれいな飾りを着せて蒼前神社へ行き、馬の健な様がの豊かな実りを祈ります。1930(昭和5)年、馬好きで知られる秩めのき様が盛岡へおいでになった時に盛岡八幡宮でチャグチャグ馬コをお見せしました。これをきっかけに、現在のように馬達が滝沢村の蒼前神社でお参りしたあと盛岡市の盛岡八幡宮までパレードするお祭となりました。

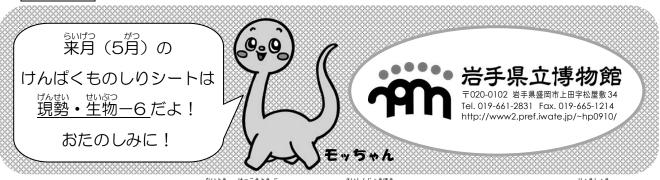


チャクチャク馬コのよそおい

岩手は昔から馬の名産地として知られていました。馬を大切にする土地柄が生んだこのお祭では、主役の馬たちがたくさんの鈴や、麻(馬の汗に強い)でできた飾りなどをつけた衣装を身につけます。下のイラストのような衣装を着た馬達は、背中に晴れ着姿の子どもや女の人を乗せて歩きます。



今では毎年6月の第2土曜日にお祭が行われます。まだ雪の残る岩手山を **
背に新緑の田んぼ道を色とりどりに着飾った馬達が歩む姿、そして心地よい鈴の音色は岩手に初夏の訪れを告げてくれます。



^{※「}けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。最新情報ではございませんので、あらかじめごう様ください。

^{※「}けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。